



2023年2月9日  
日本銀行高松支店  
瀬戸内国際芸術祭実行委員会

## 「瀬戸内国際芸術祭 2022」開催に伴う経済波及効果

- 平成27年香川県産業連関表等を用いて推計した、「瀬戸内国際芸術祭 2022」開催に伴う香川県内における経済波及効果は、以下のとおり。

### ①波及効果

経済波及効果	直接効果	1次波及効果	2次波及効果
103 億円 うち春会期 28 億円 夏会期 32 億円 秋会期 43 億円	68 億円 うち春会期 18 億円 夏会期 21 億円 秋会期 28 億円	23 億円 うち春会期 6 億円 夏会期 7 億円 秋会期 9 億円	13 億円 うち春会期 4 億円 夏会期 4 億円 秋会期 5 億円

- 直接効果 : 芸術祭の来場者による県内消費金額から、財・サービスの調達を県外に頼らざるを得ないなど、県外に消費が流れた部分を控除したもの。
- 1次波及効果 : 直接効果によって県内各産業の生産額が増加した額。
- 2次波及効果 : 直接効果及び1次波及効果によって生じた雇用者所得の増加分が、新たな消費に向けられることにより、県内各産業の生産額が増加した額。
- 前提条件 : 瀬戸内国際芸術祭実行委員会が期間中に実施したアンケート結果や各会場へ向かう航路の乗船人数等を踏まえ、試算上の人員を19.4万人として推計。

### ②消費金額等

	県外・宿泊	県外・日帰り	県内・宿泊	県内・日帰り
構成比	51.7%	18.5%	2.0%	27.7%
1人あたり消費金額	66,718 円	14,989 円	47,110 円	13,349 円

○ 香川県における経済波及効果は、新型コロナウイルス感染症の影響で、来場者数（72万人）が前回より46万人減少（前回は▲39%）したことから、前回は▲77億円の減少（前回は▲43%）となる103億円となった。

—— 今回は、新型コロナウイルス感染症の影響で、海外からの来場者が大きく減少した。こうした中、全会期を通して、感染症対策が講じられるも、国内からの来場者が相応にみられ、アート作品だけでなく、香川県の豊かな自然や食事の魅力、当地の人々との交流を評価する声が寄せられた。

以 上

▼本稿に関する照会先

日本銀行高松支店 総務課 (087-825-1102)

瀬戸内国際芸術祭実行委員会 (087-813-0851)

▼本稿の内容について、商用目的で転載・複製を行う場合は、予め日本銀行高松支店、瀬戸内国際芸術祭実行委員会までご相談ください。また、転載・複製を行う場合は、出所を明記してください。